

国立のぞみの園セミナー 2023

「認知症又は認知症の疑いのある知的障害者への支援と課題」

高齢になった知的障害者の中には、認知症又は認知症が疑われる方がいます。

その一方で、知的障害者が認知症になった場合に、本人も周囲も気づき難いという課題もあります。そのため、二次症状である「暴言」「暴力」「徘徊」「昼夜逆転」「無気力」「誤認」「不潔行為」等の行動・心理症状(BPSD)が現れてから対応を始めるケースも少なくありません。

本セミナーでは、高齢分野での認知症研究の現状を踏まえつつ、知的障害者の高齢期及び認知症による生活への影響、行動・心理症状の軽減を目指すための支援プログラムの紹介、支援プログラムの導入時のハードル等を実践をとおり、お伝えしていきます。

申込期間	令和5年10月10日(火)10時～11月3日(金)17時まで
配信期間	令和5年11月22日(水)13時～12月22日(金)17時まで
参加費	お一人様1,000円
払込期限	令和5年11月6日(月)

お申し込み方法

国立のぞみの園ホームページよりお申し込みください

国立のぞみの園ホームページ <https://www.nozomi.go.jp/> 養成・研修 > 研修のご案内 > 国立のぞみの園セミナー2023 > 認知症又は認知症の疑いのある知的障害者への支援と課題 ※自動返信はありません



参加費の払込について

- ・申し込みフォームの受付最終画面にて、受付番号と払込口座のご案内をいたしますので、スクリーンショットなどで画面を保存することをお勧めします
- ・ゆうちょ銀行に備え付けてある払込取扱票の通信欄に(①受付番号、②受講者名、③住所、④振込者名)を必ずご記入ください。なお、払込手数料は受講者様の負担でお願いいたします
- ・請求書、領収書の発行は行っておりませんので、払込時の受領証を大切に保管ください
- ・払込み確認後、お申し込みされたメールアドレスにご視聴URLをお知らせします

キャンセルについて

- ・URL送付後のキャンセルはできませんのであらかじめご了承ください
- ・URL送付前のキャンセルにつきましては、手数料を差し引いた金額をご返金いたします

Contents

高齢分野における 認知症研究のいま

東北大学

中西 三春 氏

高齢者の認知症ケアプログラムを作成したチームの一員であり、現在、オランダで認知症研究を行っている。

45分

知的障害者の 高齢化と認知症

社会福祉法人侑愛会

祐川 暢生 氏

平均70歳前後の高齢期の知的障害者の支援を行っている。以前は、高齢者施設で勤務していた。

30分

認知症の人をチームで支援する方法

国立のぞみの園

村岡 美幸

認知症ケアプログラムを国立のぞみの園で実施する際の、メンバーのひとり。

30分

実践報告 認知症 ケアプログラム導入時のハードル

社会福祉法人氷川学園

梅田 敬二 氏

社会福祉法人 つつじヶ丘学園

山本 良 氏

社会福祉法人のぞみの家福祉会

白川 昇俊 氏

国立のぞみの園

登坂 康平

80分

【お問い合わせ先】

国立のぞみの園事業企画部研修・養成課【担当】槻岡、長井

TEL 027-320-1357 (土日祝日除く)

E-mail nozomi-seminar-01@nozomi.go.jp